

神奈川研究会 第 133 回 概要紹介 (詳細は会員ページアーカイブへ)

2022年 9 月 13 日 (火)	
14:45～16:45	場所:横浜市神奈川地区センター
研究会 発表者: 神田	
技術課題	
原子力発電の今後を考える	
課題の概要	
1. ロシアによるウクライナ侵攻に起因するエネルギー危機	
2. 2050 年温室効果ガスの排出ゼロ化への具体的な行動の動き	
3. 福島第一原子力発電所事故処理の着実な前進 トリチウム汚染水の処理水の海洋投棄の決定	
4. 原子力発電所の最大限活用への変化 がある中で、令和 3 年度版原子力白書の問題提起「2050 年カーボンニュートラル及び経済成長の実現に向けた原子力利用」、GX 実行会議の提案「再稼働加速・運転期間延長・次世代革新炉の開発・建設など」が出された。 震災後 11 年を経て、原子力発電に対して、ようやく冷静な議論や判断ができる環境が整い始めた中、原子力発電に対する、場当たりのでない、なし崩しのでない、国民のコンセンサス作りが求められている。	